

無料講師派遣

省エネルギーや節電のテーマを含む「省エネ説明会」等に無料で講師を派遣するサービスです。

以下の2つの条件を満たす場合に無料講師派遣をご利用いただけます。

- 地方自治体等公的機関等、または業界団体・民間団体等複数の企業が加盟する団体等が主催(共催含む)
- 参加者として複数の企業・組織等から出席があること、かつ出席者から費用を徴収しないこと

事業者向け

開催例

- 自治体、業界団体、民間団体等が主催する設備管理者向け説明会
- 総会、定期会合、展示会、セミナー等での講演会

主な講演内容

エネルギー消費の現状/省エネの進め方/省エネ最適化診断の紹介/代表的な省エネ技術の紹介/診断事例の紹介 等

一般向け

開催例

- 自治体や地域商店会、民間組合等が主催する家庭向けの説明会
- 学校、教育機関等が主催する子供向けの授業や説明会

主な講演内容

地球環境と日本のエネルギー状況/電気の省エネ/家電製品の使い方・選び方/衣食住の省エネ 等
家庭での省エネ実践のための基本講座で、一般家庭向けと子供向けの2パターンがあります。

※講師派遣は無料(謝礼・交通費は不要)です。会場費等その他の費用は、主催者のご負担をお願いします
※説明資料は予め用意した標準資料を使用します。ご希望により調整いたします

無料講師派遣のお問合せ先

一般財団法人省エネルギーセンター 講師派遣事務局
TEL:03-5439-9716 FAX:03-5439-9777
Email:ene-haken@eccj.or.jp

申し込みはこちら▶



省エネ・節電ポータルサイト

省エネ支援サービスの内容や申込方法の紹介に加え、診断事例の紹介、動画によるチューニング手法の紹介など、省エネ・節電を推進するために有益な情報を掲載しています。また、自己診断ツールにより同種施設との原単位比較が可能です。



● 省エネ支援サービス

省エネ最適化診断、無料講師派遣の各サービスを紹介しています。お申し込みもこちらから。

● 省エネ診断事例紹介

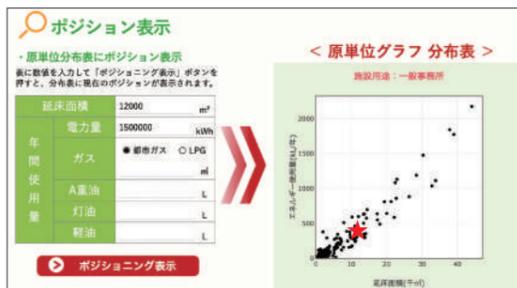
省エネ診断事例に基づき、省エネ推進の着眼点や具体的な実施方法、全社をあげたエネルギー管理や省エネの取り組み等について、好事例を多数紹介しています。主な業種や設備、省エネ技術等から事例を検索することができます。

● ビルの省エネ自己診断ツール

自施設の情報を入力することで、同種用途のビルに対するエネルギー原単位のポジションや主な省エネ対策などを見ることができます。

● 省エネ動画チャンネル

診断の様子や代表的な省エネチューニングの方法などを動画で、わかりやすく紹介しています。



省エネ最適化診断
無料講師派遣
各申込書もこちらから

省エネ・節電ポータルサイト
shindan-net.jp
<https://www.shindan-net.jp/>



※サイトより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、E-mailまたはFAXで各事務局までにお申し込みください。

省エネ診断 検索

令和3年度 省エネ支援サービス

カーボンニュートラルへの第一歩 省エネ最適化診断

省エネで
コスト削減

温暖化防止・
SDGsへの
貢献

公的補助金等
との連携

ビル・工場の
省エネ最適化診断

省エネ説明会への
無料講師派遣

最新情報満載
省エネ・節電ポータルサイト



一般財団法人省エネルギーセンター



資源の有効利用のため、古紙/パルプ
配合率90%、白色率70%の再生紙、
大豆油インクを使用しています。

2021.6 50k

一般財団法人省エネルギーセンター

〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

省エネ最適化診断

新しく「省エネ最適化診断」がスタートしました！

「コスト削減」と「脱炭素化」の同時達成

世界的な脱炭素化の流れの中、中小企業等の中小規模事業者にとっても脱炭素化は避けて通れない喫緊の課題となっています。「省エネ」は最も脱炭素化に有効な手段ですが、省エネ最適化診断は、更に一步推し進め、「省エネ診断」による使用エネルギー削減に加え、「再エネ提案」を組み合わせることで、脱炭素化を加速する新しいサービスです。



省エネ最適化診断の特徴

3つのステップで
ご支援

省エネ診断
+
再エネ提案

改善提案の
ご説明

フォローアップ

- 省エネの徹底
- 再エネの導入
- IoT/AIの活用

診断及び提案項目

- 設備・機器の最適な使い方
- メンテナンス方法の改善による省エネ
- 温度、照度など設定値の適正化
- 高効率機器への更新
- 排熱等エネルギーロスの改善、有効利用
- 太陽光発電など再エネ設備導入提案

診断結果のご説明

- 経営層やエネルギー管理者の方に、提案内容や実施方法について丁寧にご説明
- 提案内容による改善効果
エネルギー削減量、コスト削減額、CO₂削減量
 - エネルギー管理に関するアドバイス

診断を受けられる事業者とは

- 中小企業者（中小企業基本法に定める中小企業者）※1の中小企業者を除く（尚、※1の条件に該当する中小企業者でも、下記の条件に該当する場合は可）
 - 年間エネルギー使用量（原油換算値）が、原則として100kL以上1,500kL未満の工場・ビル等（但し、100kL未満でも、低圧電力、高圧電力もしくは特別高圧電力で受電している場合は可）
- ※1 ①資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接又は間接に100%の株式を保有される中小・小規模事業者
②直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超える中小・小規模事業者

診断の流れ

- 診断を希望される工場・ビル等の電気や燃料の使用状況に合った診断メニューをお申込みいただきます。
- 診断費用の入金確認後に、訪問日程等を調整し、専門家を派遣いたします。
- 現地では、実際の設備使用状況や運転管理状況を確認させていただき、診断結果レポートを作成いたします。
- 診断結果については、説明会にてご説明し、提案内容の実施へ向けたアドバイスをいたします。

省エネ最適化診断の流れ



診断メニュー

(注) 診断費用の振込手数料等はお申込先様のご負担となります

A 診断	専門家1人で診断するメニュー	9,500円(税別)/10,450円(税込)
B 診断(※2)	専門家2人で診断するメニュー(説明会は専門家1人で対応)	15,000円(税別)/16,500円(税込)

- ※2 ボイラーや大型空調機等、熱を利用する設備を多数お持ちの事業所や、比較的規模の大きな事業所等
 ※3 診断メニューには、診断結果説明会の費用も含まれます。提案内容の実施率向上の観点から、原則、診断結果説明会は実施していただきます。
 ※4 専門家の交通費については、ご負担いただく必要はありません。
 ※5 「省エネお助け隊」は、全国各地の省エネ支援事業者が地域の専門家と協力して作る「省エネ支援の連携体」です。尚、情報提供可否について、事前にお伺いいたします。

省エネ最適化診断の4つのメリット

その1

費用のかからない省エネ改善

- ・省エネ最適化診断は、費用のかからない運用改善による省エネ提案が約4割
- ・経営改善に直結した即効性のあるコスト削減が期待できます。
- ・また、コロナ禍による執務環境の変化に応じたエネルギー利用の最適化を支援します。



その2

脱炭素化に向けた各種アドバイス

- ・脱炭素化は企業経営にとってもはや必須の課題
- ・経済性が向上した自家消費型太陽光発電設備の導入提案をはじめ、脱炭素化に向けた様々なアドバイスを実施します。



(出典) 省エネ事例集2020年度 / (株)竹中工務店様、テイ・エス・テック(株)様

その3

省エネの第一歩はムダの見える化から

- ・省エネ最適化診断では、様々な角度から、エネルギーの「ムダ」を見える化します。

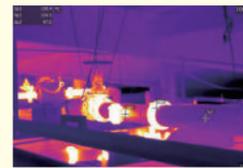
① 同業他社との比較

省エネセンターの蓄積したデータを利用して同業他社との比較ができます。



② 測定器を使った見える化

赤外線カメラ等を使い、エネルギーの漏れを見える化します。



③ 組織課題の見える化

省エネのプロがエネルギー管理上の課題を見える化します。

(出典) 令和2年度省エネ診断・技術事例発表会 / 株式会社オーツカ様

その4

国の省エネ設備補助金等の利用にプラス

- ・省エネ最適化診断を受診した場合、設備更新の有効性が示されることから、下記、省エネ設備導入補助金で加点評価の対象となります。

- ① 令和3年度先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金
- ② 令和2年度補正予算産業・業務部門における高効率ヒートポンプ導入促進事業費補助金(2次公募以降)

・また、本診断では、今年度から始まる下記税制の申請に必要なエネルギー起源CO₂排出量の情報を知ることができます。

- ① カーボンニュートラルに向けた投資促進税制



診断事例

※当センターで実際に診断した事例です。省エネ効果は事業所ごとに異なります。

蒸気配管からの見えない熱ロスを改善(保温対策)すると固定ロスの削減になります

対象設備: 蒸気配管約10m、バルブ類等80個
省エネ効果: 原油換算約22kLの削減



913千円/年の削減

室外機の熱交換部分(フィン)を清掃すると約5%の省エネになります

対象設備: 空調機6台 計33.8kW
省エネ効果: 電力量 5,675kWh/年の削減



91千円/年の削減

最新の高効率空調機に更新すると省エネになります

(例) 最新の高効率空調機は、15年前のものに比べて消費電力が2/3程度に減っています(業務用10kWクラスの例)

対象設備: 空調機16台
省エネ効果: 電力量 85,715kWh/年の削減



1,371千円/年の削減

省エネ最適化診断のお問合せ先

一般財団法人省エネルギーセンター 省エネ診断事務局
TEL:03-5439-9732 FAX:03-5439-9738
Email:ene@eccj.or.jp

申し込みはこちら▶

